ヨコハマ e アンケート

令和6年度「梅毒の特徴が見えてくる?梅毒の認知度に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

梅毒に携わる各区福祉保健センターにアンケート結果を報告するとともに、アンケート結果 を参考に作成した動画を使用し、梅毒の正しい知識の普及啓発を実施します。

また、皆様からいただいた具体的な意見を元に、横浜市 HIV・梅毒検査事業の周知について、より一層尽力します。

2 アンケートを実施した感想

広報よこはまや市ウェブページで梅毒の正しい知識の普及啓発を実施していましたが、Q11の横浜市HIV・梅毒検査事業についての質問で、「知らなかった」と回答した方が62.8%と最も多く、また「知っている」と回答された方(18.5%)は大半が検査を受けたことがないという結果だったことは、事業の周知を評価する上で大変参考になりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力くださいましてありがとうございました。

性感染症というデリケートな内容にも関わらず、多くの方にご回答いただきまして大変感謝 しております。いただいたご意見を参考に今後も梅毒の正しい知識の普及啓発を実施してまい ります。

担当:医療局健康安全課

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。